

【記載例】答弁書別紙2

令和・年(ワ)第・号
 原告 ○○
 被告 ○○, ○○

最終更新日:RO.O.O
 最終更新者:被告

損害額一覧表

項目	原告側主張額	理由等	被告側主張額	理由等
治療費	¥・	○○病院:・円(甲●) ○○整形外科:・円(甲●) ○○接骨院:・円(甲●)	¥・	症状固定日は事故から約・か月後のRO.O.Oであり, それ以降は相当因果関係を争う。
入院雑費	¥・	日額・円×・日=・円	¥・	認める。
付添費	¥・	付添者:原告の○○ 日額・円×・日=・円(甲●)	¥0	付添の必要性を争う。
通院交通費	¥・	○○病院(電車・バス代, ○駅～○駅) ・円×・日=・円(甲●)	¥0	不知
休業損害	¥・	基礎収入:日額・円(甲●) 休業日数:・日(甲●) (式)・×・=・		基礎収入:認否留保 休業日数:否認
逸失利益	¥・	基礎収入:・円(甲●) 労働能力喪失率:・%(・級) 喪失期間:・年(・歳～・歳) ライプニッツ係数:・ (式)・×・%×・=・		基礎収入:認否留保 後遺障害は・級相当にすぎない。 労働能力喪失率:多くとも・% 喪失期間:長くとも・年
傷害慰謝料	¥・	入院・日, 通院・か月(実・日) ○○により, 増額。	¥・	争う。増額事由なし。
後遺障害慰謝料	¥・	・級 ○○により, 増額。	¥・	後遺障害は・級相当にすぎない。 増額事由なし。
小計	¥・			
過失相殺		0%	・%	被告車は一時停止後, 交差点に進入したが, 原告車が高速で交差点に進入したため衝突。 別冊判タ38号【104】 基本40:60 原告車の著しい過失(速度超過)+10
過失相殺後	¥・			
損害の填補				
任意保険金	¥-・	甲●	¥-・	乙●
労災保険金				労災保険受給がある。
自賠償保険金	¥-・	甲●(受領日:RO.O.O)	¥-・	
控除後	¥・			
弁護士費用	¥・			争う。
合計	¥・			